

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
313.6	知的障害者生活ホーム事業	01	一般会計		
		03	民生費		
基本施策	5	障がいのある人等の自立した生活を支える	01	社会福祉費	
			04	障害福祉費	
担当部課名	健康福祉部高齢障害課		102	障害者保護費	
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	22-9657	細々目	03
					身体障害者保護事業(県単)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	知的障がいのある方	社会的な自立を進めるために設けられており、日常生活に必要な食事、健康、金銭、余暇、職場、対人関係などをより良く行えるよう援助を受けながら生活する場となり、安心した生活が送れる			
本年度事業内容	知的障害者生活ホーム事業 伊賀市丸柱にある「丸柱寮」へ三重県の基準に基づき扶助費を支払う。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	三重県知的障害者生活ホーム運営事業補助金交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,908	1,908	1,908
負担金	1,908	1,908	1,908
その他			
合計(A+B)	2,628	2,628	2,628
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	954	954	954
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,674	1,674	1,674
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用実人員	人	3	3	4			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用実人員	利用実人員を指標とする	人	3 目標 (4)	3	4
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> 旧阿山町から実施してきた事業であり、県の基準額に基づき行っている。 運営方法については、平成17年度で三重県から監査を行っており、適正な運営が行われるよう指導を行った。

評価	必要性	4	継続して支援は必要であるが、適正な運営方法が確保されるよう今後も指導等を行っていく必要がある。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A